



総合学術研究科・薬学部

教授 森 裕二（薬学博士）

専門分野：有機合成化学

主な研究課題

1. 有機物質変換法の開発研究
2. 不安定反応活性種の有機合成への応用研究
3. 生理活性天然物の合成研究

研究室：八事キャンパス 5号館 2F

TEL: 052-839-2658 FAX: 052-834-8090

分子設計化学研究室では、「独自の反応や合成手法を開発し、それを用いて有機合成研究を展開する」という研究姿勢のもと、強力な神経毒性と特異な構造を持つ海洋天然毒ポリ環状エーテル化合物の構造と生理活性の関係の解明を目指して、海洋産ポリ環状エーテル生理活性物質の骨格構築法の開発と全合成研究を行っています。有機化学・有機合成化学を学びたい方は、ぜひ分子設計化学研究室の扉を開けてみてください。歓迎します。

#### 超不安定反応活性種を用いる合成反応の開拓

「エポキシドは親電子剤である」という有機化学の常識を覆して「エポキシドを求核剤、すなわちアニオン種として有機合成に用いることができる」ことを明らかにしました。この反応剤を用いて新しい有機分子構築法の開発研究を行っています。

#### 海洋産生理活性天然物の合成研究

海洋産ポリ環状エーテル生理活性化合物は有毒渦鞭毛藻が生産する海洋天然毒で、神経毒性、下痢毒性、抗真菌活性など多彩な生理活性を示します。これらの構造活性相関の解明を目指して、神経毒ガンビエロールや下痢毒アドリアトキシンの人工合成研究に取り組んでいます。